保育児童学部保育児童学科カリキュラム〈卒業に必要な単位数：128単位以上〉

（変更される場合があります）

〈総合教育科目〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目。

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義型スクーリング日数	資格・免許取得に必要な科目 保育士	幼稚園教諭一種	小学校教諭一種	社会福祉士
基礎教育科目	3科目6単位必修	保育児童学概論	2	1	SR	2				
		保育児童基礎演習	2	2	SR	2	◎			
		人権教育	2	1	R	—		○	○	
健康教育科目	1科目2単位必修	健康・スポーツ	2	1	SR	2	◎	◎	◎	
	選択科目	レクリエーションワーク	2	2	SR	2	○			
		レクリエーション理論	2	2	R	—				
コミュニケーション教育科目	2科目6単位必修	アメリカの文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2	◎	◎	◎	
		情報処理演習Ⅰ	4	1	SR	2	◎	◎	◎	
	選択科目	アメリカの文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2				
		中国の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2	○			
		中国の文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2				
		韓国の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2				
		韓国の文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2				
		情報処理演習Ⅱ	4	2	SR	2		○	○	
		情報処理演習Ⅲ	4	3	SR	2				
	外国籍者のみ登録可	日本の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2				
		日本の文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2				
教養教育科目	5科目10単位必修	社会福祉入門	2	1	SR	2	◎			
		文章表現	2	1	SR	2	◎			
		法学（憲法）	2	1	R(SR)	(2)	◎	◎	◎	
		教養基礎演習Ⅰ	2	1	R	—				
		教養基礎演習Ⅱ	2	2	R	—				
	14単位以上修得	文章表現Ⅱ	4	2	R	—				
		文章表現Ⅲ	4	3	R	—				
		法学概論	2	1	R	—	○			
		法学Ⅱ（民法、行政法）	4	2	R	—				
		心理学概論	2	1	R	—				◎
		人体の構造と機能及び疾病	2	1	R	—	○			◎
		社会学概論	2	1	R	—				◎
		政治学（国際政治を含む）	2	1	R	—				
		経済学（国際経済を含む）	2	2	R	—				
		国際関係論（国際法を含む）	2	3	R	—				
		哲学	2	1	R	—				
		倫理学	2	1	R	—				
		日本史	2	1	R	—	○			
		世界史	2	1	R	—				
		統計学	2	1	R	—				
		生物学	2	1	R	—				
		福祉と教育	2	1	R	—	○			
		ボランティア論	2	1	SR	2				
		ジェンダー論	2	1	R	—				
		会計学入門	2	1	R	—				
		経営学入門	2	1	R	—				
		生活の中の福祉	2	1	R	—				
		死生学	2	1	SR	2				
		アジア文化論	2	1	R	—				
		国際社会と日本	2	1	R	—	○			
		少年と犯罪	2	1	SR	2				
		多文化理解入門	2	1	R	—				
キャリア開発教育科目		キャリア開発演習Ⅰ	2	3	R	—				
		キャリア開発演習Ⅱ	2	4	R	—				

※履修方法、登録年次や開講科目は変更される場合があります。
※各科目とも登録年次以降に履修が可能になります。
※「資格・免許取得に必要な科目」欄の「◎」は該当の資格取得に必要な必修科目、「○」は選択科目。
※「法学（憲法）」は中学校・高等学校教諭一種免許状（公民・福祉・英語・保健・情報）取得を希望する場合は、別途スクーリング受講が必要です。
※取得希望資格が多い場合、規定年数で修了できないことがあります。

（変更される場合があります）

〈専門教育科目（保育児童学部保育児童学科）〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目、Pは実習科目

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義型スクーリング日数	資格・免許取得に必要な科目			
							保育士	幼稚園教諭一種	小学校教諭一種	社会福祉士
専門基幹科目	5科目10単位必修	社会福祉	2	2	R	—	◎			
		児童・家庭福祉論	2	2	R	—	◎			◎
		教育学概論	2	1	R	—	◎	◎	◎	
		教育心理学	2	2	R	—		◎	◎	
		子ども家庭支援論	2	3	R	—	◎			
専門科目Ⅰ（児童の理解と発達支援）	11科目22単位必修	保育者論	2	1	R	—	◎	◎		
		保育の心理学	2	1	R	—	◎			
		保育の心理学Ⅱ	2	2	SR	2	★			
		保育原理	2	1	R	—	◎			
		社会的養護Ⅰ	2	2	R	—	◎			
		子どもの保健	2	2	R	—	◎			
		子どもの健康と安全	2	2	SR	2	◎			
		子どもの食と栄養	2	3	SR	2	◎			
		乳児保育Ⅰ	2	2	R	—	◎			
		障害児療育	2	3	SR	2	◎	○	○	
		子ども家庭支援の心理学	2	3	R	—	◎			
専門科目Ⅱ（保育の内容・方法）	14科目28単位必修	保育内容（健康）	2	2	SR	2	◎	◎		
		保育内容（人間関係）	2	2	SR	2	◎	◎		
		保育内容（環境）	2	2	SR	2	◎	◎		
		保育内容（言葉）	2	2	SR	2	◎	◎		
		保育内容（表現）	2	1	SR	2	◎	◎		
		社会的養護Ⅱ	2	2	SR	2	◎			
		音楽	2	1	SR	2	◎	◎	◎	
		図画工作Ⅰ	2	1	SR	2	◎	◎	◎	
		幼児体育	2	2	SR	2	◎	◎	◎	
		保育内容総論	2	2	SR	2	◎	◎		
		保育カリキュラム論	2	3	R	—	◎	◎		
		子育て支援	2	3	SR	2	◎			
		音楽実践演習	2	1	SR	2				
		音楽実践演習Ⅱ	2	2	SR	2				
	30単位以上修得	音楽実践演習Ⅲ	2	3	SR	2				
		教育方法論（ICT活用含む）＊2	2	2	SR	2		◎	◎	
		幼児理解	2	2	SR	2	◎	◎		
		音楽Ⅱ	2	2	SR	2	◎	○	○	
		図画工作Ⅱ	2	2	R	—	★	○	○	
		体育	2	2	SR	2		◎	◎	
		音楽科指導法	2	2	SR	2			◎	
		図画工作科指導法	2	2	SR	2			◎	
		体育科指導法	2	2	SR	2			◎	
		乳児保育Ⅱ	2	3	SR	2	◎			
		児童文化論	2	3	R	—		○	○	
		音楽Ⅲ	2	3	SR	2	★			
		保育内容総論Ⅱ	2	3	R	—	★	◎		
専門展開科目		臨床心理学	2	3	R	—	★			
		保育実習事前指導Ⅰ（保育所・施設）	1	2	S	2	◎			
		保育実習事後指導Ⅰ（保育所・施設）	1	3	S	2	◎			
		保育実習事前指導Ⅱ（保育所）	1	3	S	2	☆			
		保育実習事後指導Ⅱ（保育所）	1	3	S	2	☆			
		保育実習事前指導Ⅲ（施設）	1	3	S	2	☆			
		保育実習事後指導Ⅲ（施設）	1	3	S	2	☆			
		保育実習Ⅰ（保育所・施設）	4	2	P	—	◎			
		保育実習Ⅱ（保育所）	2	3	P	—	☆			
		保育実習Ⅲ（施設）	2	3	P	—	☆			
		保育実践演習	2	4	SR	2	◎			
		精神保健学	2	3	SR	2				
		保育児童専門演習	2	3	SR	2	★			
		教育相談（カウンセリングを含む）＊2	2	3	SR	2		◎	◎	
		児童生徒指導論（進路指導を含む）＊2	2	2	SR	2			◎	
		国語（書写を含む）＊1	2	2	R	—		◎	◎	
		算数＊1	2	2	R	—		◎	◎	
（次ページへ続く）	（次ページへ続く）	生活＊1	2	2	R	—		◎	◎	

（変更される場合があります）

〈専門教育科目（保育児童学部保育児童学科）〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目、Pは実習科目

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義型スクーリング日数	資格・免許取得に必要な科目 保育士	幼稚園教諭一種	小学校教諭一種	社会福祉士
（前ページの続き）	（前ページの続き）	国語科指導法（書写を含む）	2	2	SR	2			◎	
		算数科指導法	2	2	SR	2			◎	
		生活科指導法	2	2	SR	2			◎	
		外国語の指導法	2	2	SR	2			◎	
		特別ニーズ教育論	2	2	SR	2		◎	◎	
		総合的な学習の時間の指導法	2	2	SR	2			◎	
		外国語活動の指導法	2	2	SR	2			○	
		道徳の指導法	2	3	SR	2			◎	
		介護概論＊1	2	2	SR	2				
		国際福祉論	2	3	R	—				
		国際福祉研究	2	1	R	—				
		高齢者福祉論＊1	2	1	R	—				◎
		保健医療＊1	2	2	R	—				◎
		社会福祉原論	4	1	R	—				◎
		ソーシャルワークの基盤と専門職＊1	2	1	SR	2				◎
		ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）＊1	2	2	R	—				◎
		障害者福祉論＊1	2	2	R	—				◎
		地域福祉論＊1	4	2	R	—				◎
		社会調査法＊1	2	3	R	—				◎
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ＊1	4	2	SR	2				◎
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ＊1	4	3	R	—				◎
		公的扶助論＊1	2	2	R	—				◎
		権利擁護と成年後見＊1	2	3	R	—				◎
		社会福祉運営管理論＊1	2	4	R	—				◎
		更生保護＊1	2	4	R	—				◎
		社会保障論	4	2	R	—				◎
		ソーシャルワーク演習Ⅰ＊1	2	1	SR	2				◎
		ソーシャルワーク演習Ⅱ＊1	2	2	SR	2				◎
専門展開科目	30単位以上修得	ソーシャルワーク演習Ⅲ＊1	2	2	SR	2				◎
		ソーシャルワーク演習Ⅳ＊1	2	3	SR	2				◎
		ソーシャルワーク演習Ⅴ＊1	2	4	SR	2				◎
		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ＊1	2	2	SR	2				◎
		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ＊1	2	3	SR	2				◎
		ソーシャルワーク実習指導Ⅲ＊1	2	3	SR	2				◎
		ソーシャルワーク実習＊1	6	3	P	—				◎
		教師論＊2	2	1	SR	2		○	◎	
		教育法規＊2	2	2	R	—		○	○	
		教育行財政＊2	2	1	R	—		○	○	
		教育課程論＊2	2	1	SR	2		○	◎	
		特別活動の指導法＊2	2	2	SR	2			◎	
		教職実践演習（小学校）＊2	2	4	S	4			◎	
		教職実践演習（幼稚園）＊2	2	4	S	4		◎		
		教育実習指導（初等）＊2	1	3	S	2		◎	◎	
		教育実習（初等）Ⅰ	2	3	P	—		◎	◎	
		教育実習（初等）Ⅱ	2	3	P	—		◎	◎	
		社会	2	2	R	—			◎	
		外国語	2	2	SR	2			◎	
		理科＊2	2	2	R	—			◎	
		家庭＊2	2	2	R	—			◎	
		社会科指導法＊2	2	2	SR	2			◎	
		理科指導法＊2	2	2	SR	2			◎	
		家庭科指導法＊2	2	2	SR	2			◎	
		児童・家庭福祉論Ⅱ	2	2	R	—	★			
		福祉と養護＊3	2	1	R	—				
		相談支援＊3	2	1	R	—				
		保健と食と栄養＊3	2	1	R	—				

科目名の後の＊1、＊2、＊3は履修の際、1単位あたり5,500円の資格科目履修費がかかります（＊2は教職課程を登録した場合のみ、＊3は幼稚園教諭一種または二種免許状を既に取得している学生のみ履修が可能）。
※履修方法、登録年次や開講科目は変更される場合があります。
※各科目とも登録年次以降に履修が可能になります。
※「資格・免許取得に必要な科目」欄の「◎」は該当の資格取得に必要な必修科目、「○」は選択科目。
また、保育士資格課程の「★」は該当科目のうち必ず4単位以上修得が必要。「☆」は「保育実習Ⅱ（保育所）」「保育実習事前指導Ⅱ（保育所）」「保育実習事後指導Ⅱ（保育所）」の3科目、または「保育実習Ⅲ（施設）」「保育実習事前指導Ⅲ（施設）」「保育実習事後指導Ⅲ（施設）」の3科目のどちらかを必ず修得してください。
※他学部・他学科開設の教職課程を履修して中高一種〔英語〕〔保健〕、高校一種〔情報〕〔公民〕〔福祉〕、養護一種、特別支援一種の教員免許を取得する場合の必要科目については「教職課程カリキュラム対応表」にてご確認ください（p.50～54、p.64～67）。
※他学部・他学科開設の資格・教職課程を履修する場合、修得単位は保育児童学科の卒業単位に含められます。なお、1単位あたり5,500円の資格科目履修費がかかる科目があります。
※取得希望資格が多い場合、規定年数で修了できないことがあります。